



体験活動で子どもたちに感動と生きる力を



第77号

県子連情報

子ども会

発行/熊本県子ども会連合会

発行者/丸山 康昭

〒862-8609

熊本市中央区水前寺6丁目18-1

熊本県教育庁社会教育課内

TEL (096)383-9538

FAX (096)383-9548

URL: <https://www.kodomo-kai.or.jp/kumamoto/>

★子どもたちの健やかな成長を確かなものにする

「わくわくドキドキ」子ども会体験活動 特集!

その1	市町村での体験活動	P 2
その2	県子ども会大会での体験活動	P 3～4
その3	ジュニア・リーダー研修会での体験活動	P 5～6
その4	協賛施設での体験活動	P 7

子ども達に体験活動が必要なわけ …豆知識…

文部科学省が2万人以上の子供を0歳から18歳まで追跡調査したデータを用いて、子供の頃の「体験」がその後の成長を及ぼす効果を分析した結果、小学生の頃に行った体験活動などの経験は、自尊心、外向性、精神的な回復力が高くなる傾向が見られ、長期間経過しても、その後の成長に良い影響を与えていることが分かりました。
〔令和2年度 青少年の体験活動に関する調査研究より〕

★「新しい景色」への挑戦紹介

—九州地区子ども会育成研究協議会 熊本大会 実行委員会 発足—

令和5年11月11日～12日に九州地区子ども会育成研究協議会が熊本にて開催されます。鏡純子副会長を実行委員長として12名のメンバーにより協議が行われています。



〔長崎から熊本へバトンタッチ〕

—課題解決・魅力アップ 検討委員会 発足—

丸山康昭会長の発案により、子ども会の会員減少に対応し、子ども会がもつと身近になる取組を立案する委員会が7月に発足しました。松尾博之副会長を委員長とし13名のメンバーで検討が行なわれており、今、「スゴーツクリエーションフェスティバル」の具体化が進められています。